



2026年8月3日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
14,328万kW
14時30分、143,276 MW
(10エリア同時刻合計)

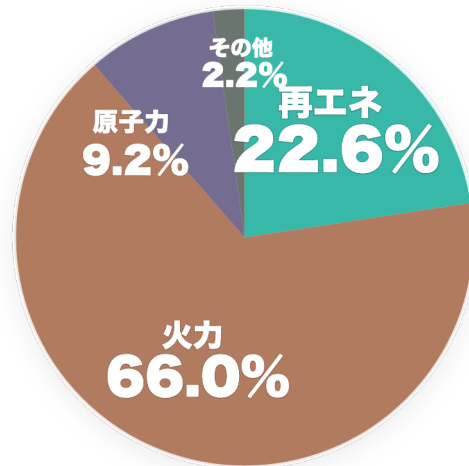
☀ 太陽光ピーク
4,118万kW
12時30分、41,183 MW
(自家消費分除く)

≈ 風力ピーク
158万kW
19時、1,581 MW

◇ 再エネ最大需要比
38.9%
12時30分、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
114 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
111 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 53.0%

45.0 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

48.8 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、15:30に3,901万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで53.0%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	22.6%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	628 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力 量	2,782 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	38.9%	12時30分
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電 の充電	48.8 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	53.0%	45.0	0.0	送電 8.1
東北	35.2%	113	0.0	送電 111
東京	12.3%	86.0	0.0	受電 114
中部	26.1%	94.9	0.0	受電 60.6
北陸	29.8%	26.9	0.0	送電 3.4
関西	15.0%	72.1	0.0	受電 42.1
中国	25.9%	54.8	0.0	送電 2.4
四国	22.4%	31.2	0.0	送電 44.4
九州	28.5%	100	0.0	送電 27.7
沖縄	10.5%	3.5	0.0	—



2026年8月3日の供給実績

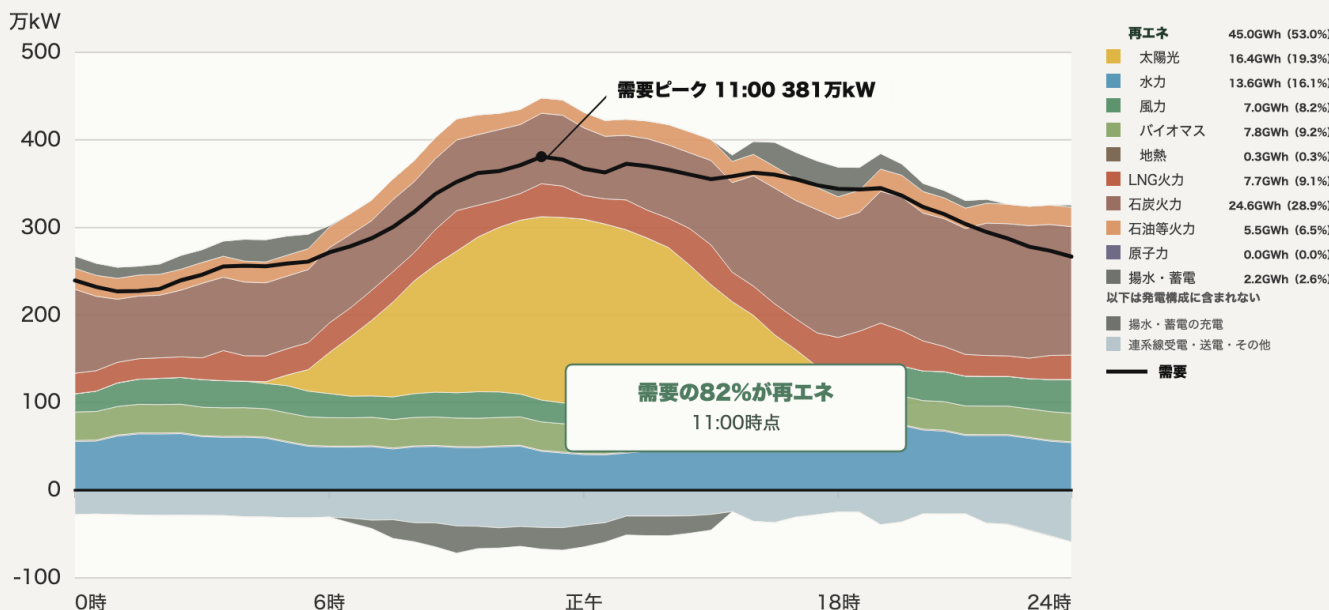
北海道エリア

再エネ

45.0GWh

(発電電力量ベース53.0%)

北海道エリア 2026年8月3日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

85.0GWh

需要ピーク

11:00、381万kW

連系線・その他

8.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.9GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク212万kW、風力ピーク39万kWで、時間別の再エネ最大需要比は84.3%だった。



2026年8月3日の供給実績

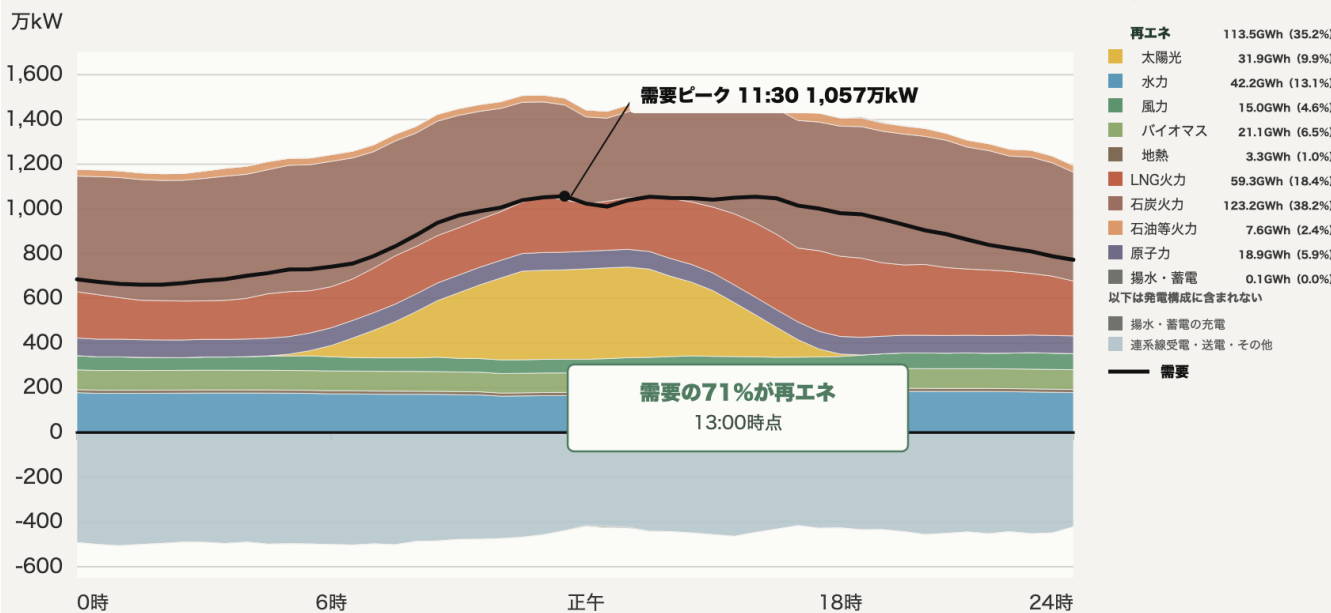
東北エリア

再エネ

113.5GWh

(発電電力量ベース35.2%)

東北エリア 2026年8月3日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

322.7GWh

需要ピーク

11:30、1,057万kW

連系線・その他

111.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク406万kW、風力ピーク74万kWで、時間別の再エネ最大需要比は72.9%だった。



2026年8月3日の供給実績

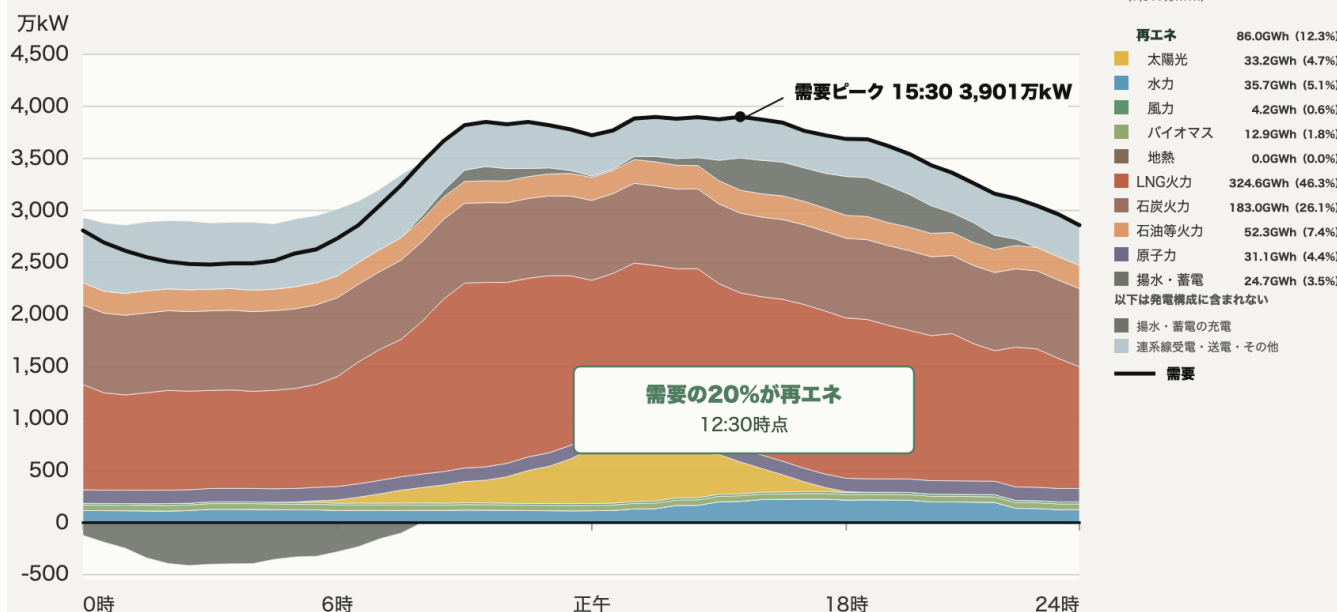
東京エリア

再エネ

86.0GWh

(発電電力量ベース12.3%)

東京エリア 2026年8月3日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

701.7GWh

需要ピーク

15:30、3,901万kW

連系線・その他

114.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電

23.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク573万kW、風力ピーク21万kWで、時間別の再エネ最大需要比は20.2%だった。



2026年8月3日の供給実績

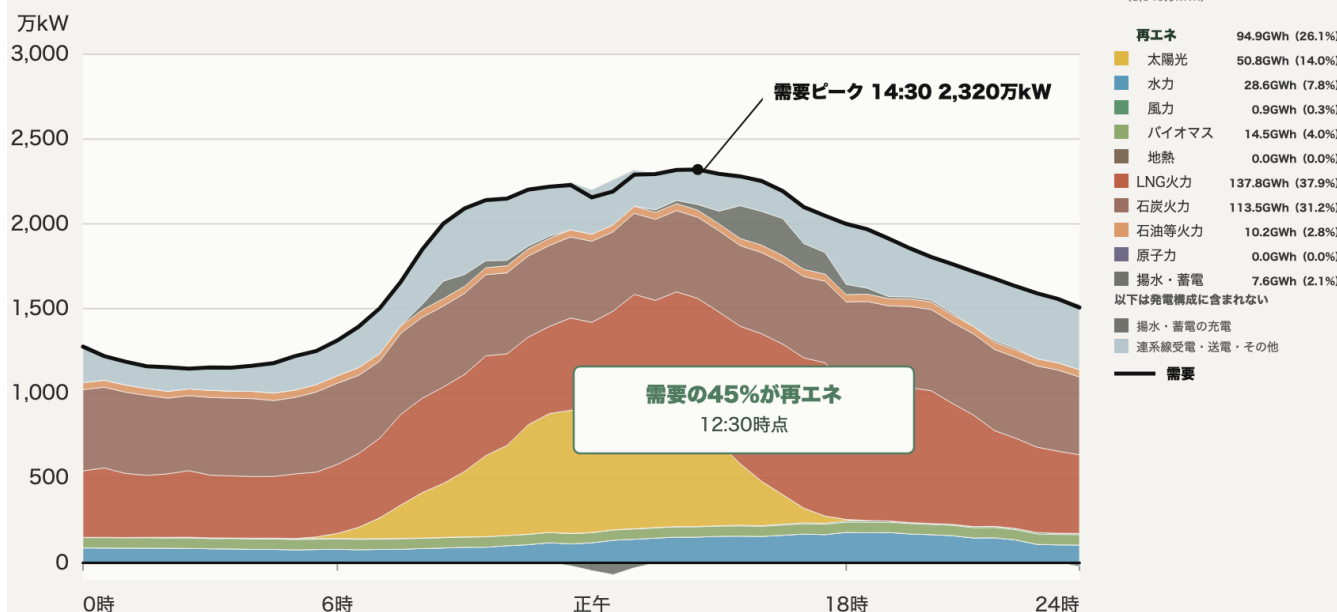
中部エリア

再エネ

94.9GWh

(発電電力量ベース26.1%)

中部エリア 2026年8月3日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

364.0GWh

需要ピーク

14:30、2,320万kW

連系線・その他

60.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電

0.9GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク784万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は44.7%だった。



2026年8月3日の供給実績

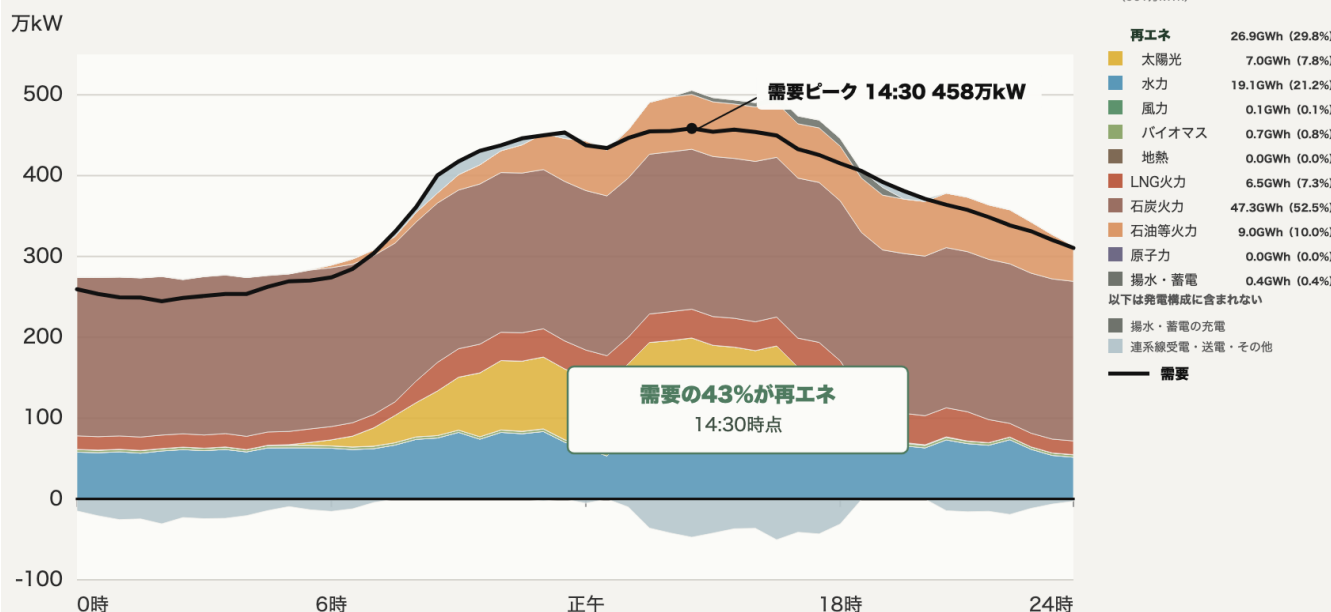
北陸エリア

再エネ

26.9GWh

(発電電力量ベース29.8%)

北陸エリア 2026年8月3日の供給実績（残余需要方式）



総発電電力量

90.1GWh

需要ピーク

14:30、458万kW

連系線・その他

3.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク89万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は43.5%だった。



2026年8月3日の供給実績

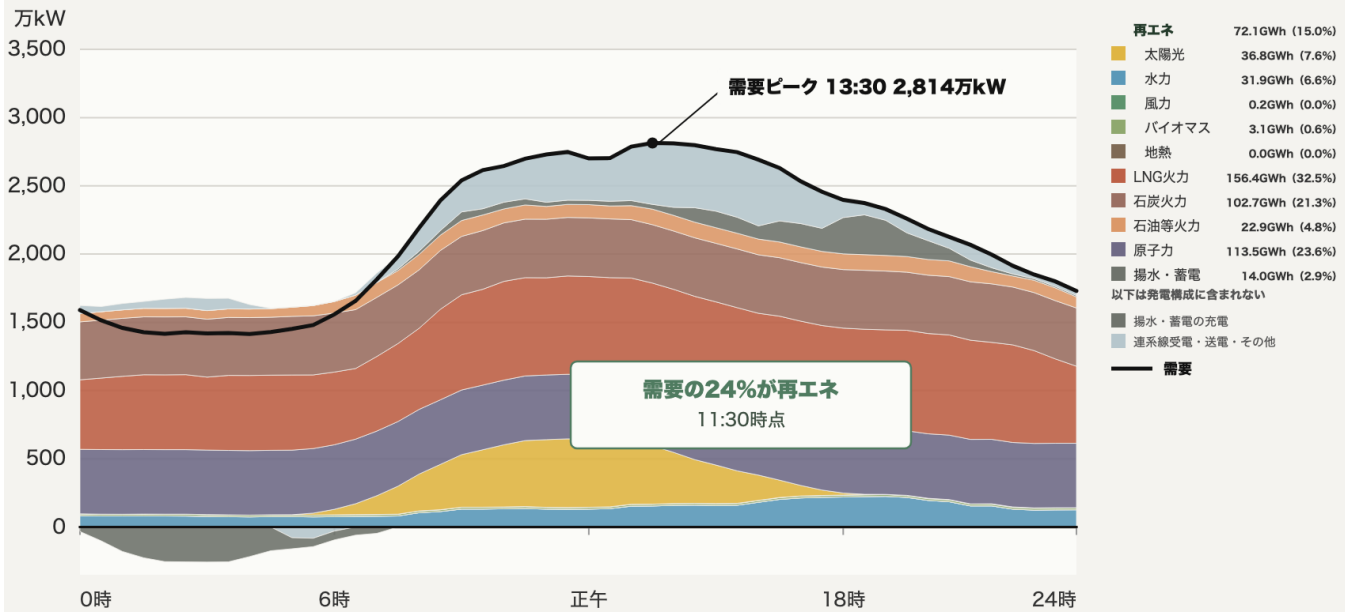
関西エリア

再エネ

72.1GWh

(発電電力量ベース15.0%)

関西エリア 2026年8月3日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

481.7GWh

需要ピーク

13:30、2,814万kW

連系線・その他

43.0GWhの受電

揚水・蓄電の充電

11.3GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク503万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は23.8%だった。



2026年8月3日の供給実績

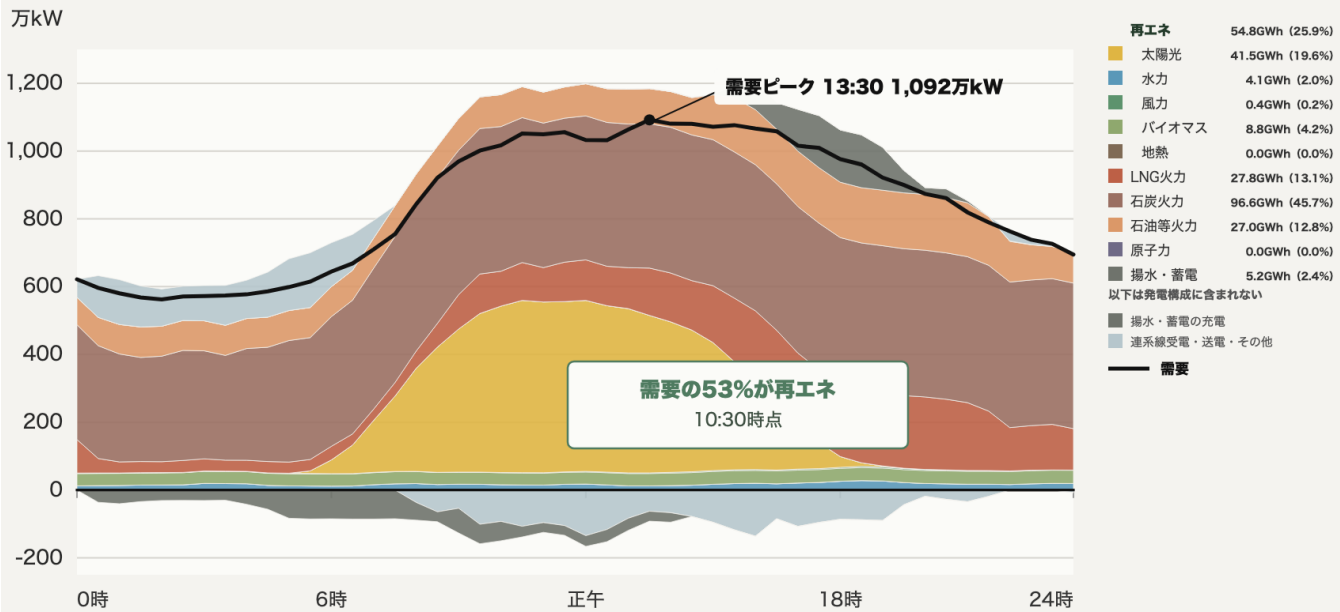
中国エリア

再エネ

54.8GWh

(発電電力量ベース25.9%)

中国エリア 2026年8月3日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

211.3GWh

需要ピーク

13:30、1,092万kW

連系線・その他

11.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電

6.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク508万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は54.2%だった。



2026年8月3日の供給実績

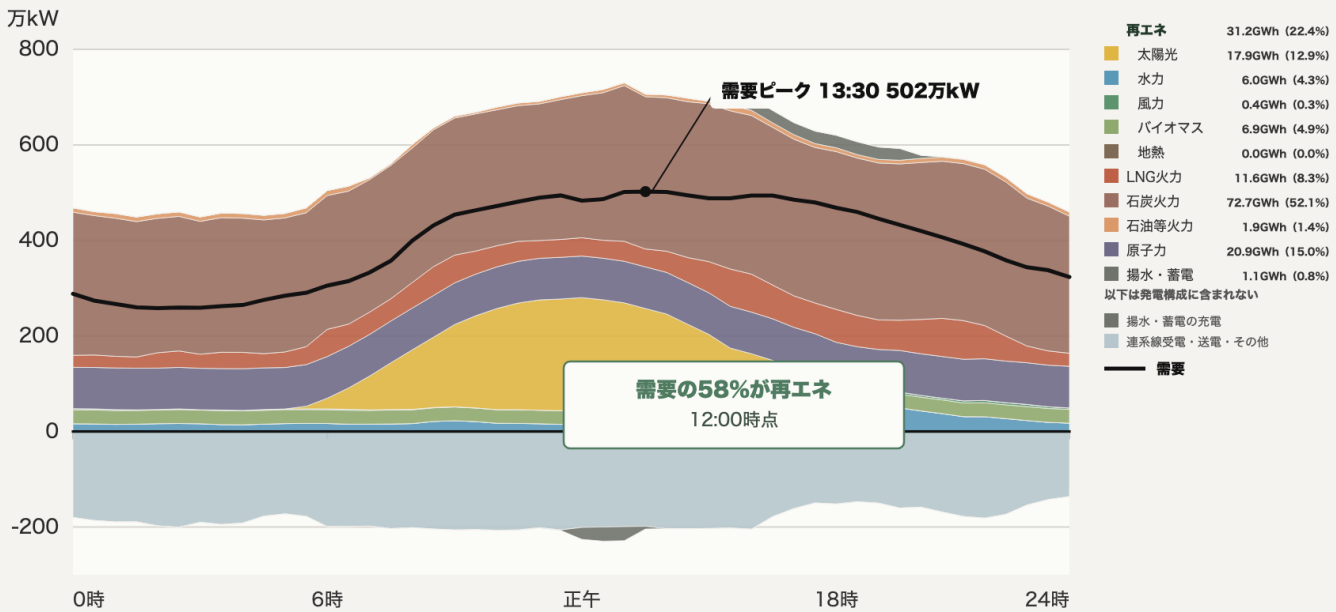
四国エリア

再エネ

31.2GWh

(発電電力量ベース22.4%)

四国エリア 2026年8月3日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

139.4GWh

需要ピーク

13:30、502万kW

連系線・その他

44.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク234万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は58.0%だった。



2026年8月3日の供給実績

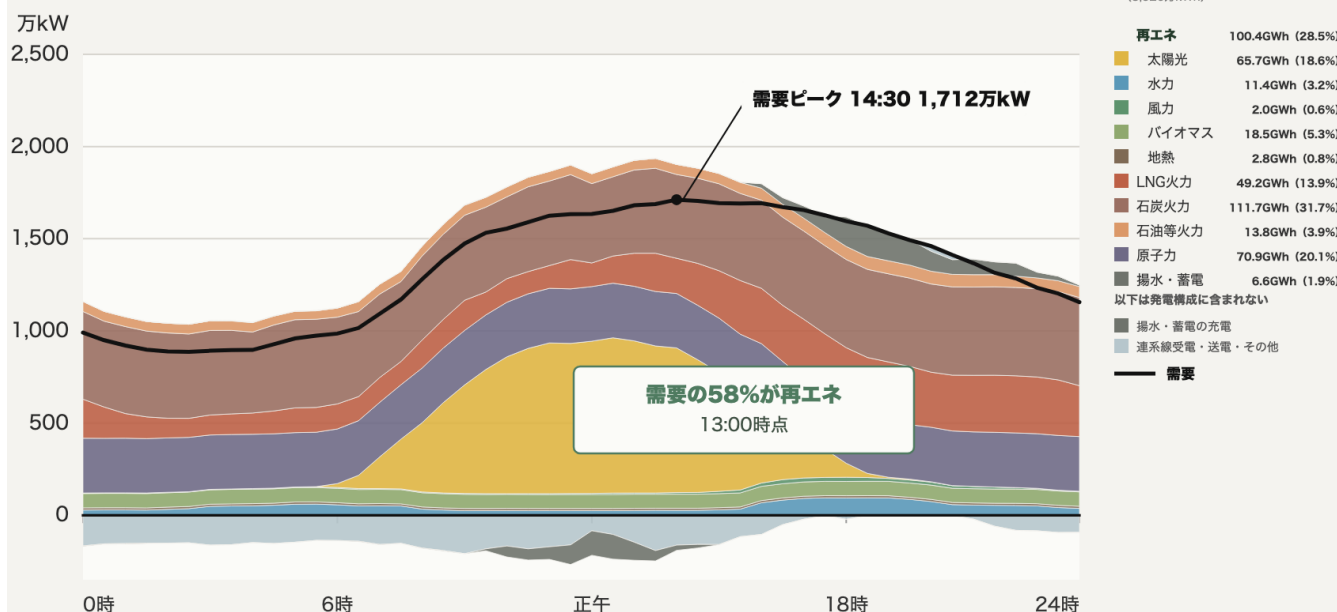
九州エリア

再エネ

100.4GWh

(発電電力量ベース28.5%)

九州エリア 2026年8月3日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

352.6GWh

需要ピーク

14:30、1,712万kW

連系線・その他

28.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

3.9GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク842万kW、風力ピーク23万kWで、時間別の再エネ最大需要比は58.3%だった。



2026年8月3日の供給実績

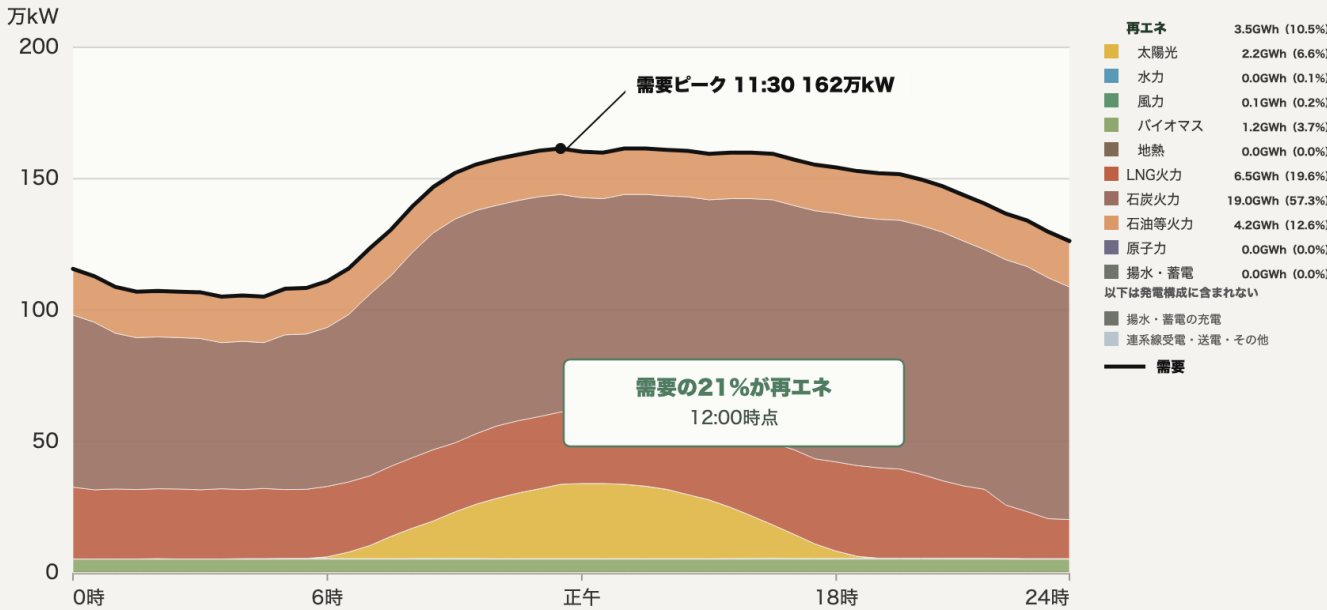
沖縄エリア

再エネ

3.5GWh

(発電電力量ベース10.5%)

沖縄エリア 2026年8月3日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

33.2GWh

需要ピーク

11:30、162万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク29万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は21.3%だった。